



AWA BANK

N E W S R E L E A S E

2026年7月28日

株式会社 阿波銀行

医療法人志匠会の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、医療法人志匠会（理事長 大田快児、本社：東京都品川区）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、多くの企業が SDGs 経営に取組み、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上につなげています。

当行は、お客さまの SDGs 達成に向けた伴走支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企 業 名	医療法人志匠会
所 在 地	東京都品川区北品川一丁目 29 番 7 号
代 表 者	大田 快児
業 種	医療業
設 立	2009 年 11 月 24 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の 3 側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

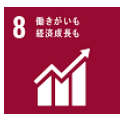
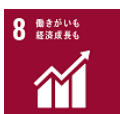
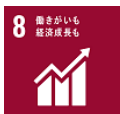
SDGs宣言書

2026年7月28日



医療法人志匠会 理事長 大田 快児

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	労働時間の是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。 PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。	① 超過労働時間の削減		
			② 超過労働時間を2030年までに50%削減（2025年比）		
社会	ワークライフバランス	社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。	① 育児休業制度の整備		
			② 2030年度までに男女育休取得100%		
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	① 脱炭素を目指し、設備投資において省エネ設備(医療機器等)導入の推進		
			② 2030年までに省エネ・脱炭素につながる医療機器を3台導入		
環境・社会・経済	リスク管理体制の整備	自社が環境・地域社会に与える影響について認識し、社会的リスクの低減活動に努めます。	① リスクマネジメント体制の整備、担当部署の設置		
			② 2028年度までに担当部署を選任し、年1回リスクアセスメントを実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」